

科目名	基本情報対策講座 1							年度	2025
英語科目名	Basic Information Prep Course 1							学期	後期
学科・学年	ネットワークセキュリティ科 1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	魚住		教員の実務経験	有	実務経験の職種		システムエンジニア		
<b>【科目の目的】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ITパスポートを全員が取得する</li> <li>ITパスポートの出題形式に慣れる</li> <li>コンピュータテクノロジーやビジネス基礎の講義内での理解度が低い単元の補足を行い、理解を確実なものにする</li> <li>AIシステム科のカリキュラム上実施しないネットワークや会社に関する知識等のITの基礎知識を理解する</li> </ul>									
<b>【科目の概要】</b> <p>習熟度を測り、能力を証明するためにITパスポートの合格を目標とする。具体的には企業活動、法務、マネジメント、システム戦略、開発技術、基礎理論とアルゴリズム、ハードウェア、ソフトウェア、データベース、ネットワーク、セキュリティなどの分野において、幅広い単元を学び、過去問題を繰り返し説くことで習得する。</p>									
<b>【到達目標】</b> <p>A, 企業活動や法務など、会社関連の知識を理解し、説明できる  B, マネジメント関連の知識を理解し、説明できる  C, ネットワーク、セキュリティ等の知識を理解し、説明できる  D, ハードウェア、ソフトウェア等のコンピュータの知識を理解し、説明できる  E, ITパスポートの試験に合格する</p>									
<b>【授業の注意点】</b> <p>過去問に対して適当な解答をしてしまうと誤答者の多い問題が適切に選び出せずに解説の効果が薄くなるため、一生懸命に過去問に取り組むことを重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、講義中の私語や受講態度などには厳しく対応する。（詳しくは初回の講義で説明する。）理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。</p>									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	ハードウェア/ソフトウェアに関する基礎知識を説明することができる	ハードウェア/ソフトウェアに関する基礎知識を理解することができる	ハードウェア/ソフトウェアに関する基礎知識を概ね理解することができる	ハードウェア/ソフトウェアに関する基礎知識をあまり理解できない	ハードウェア/ソフトウェアに関する基礎知識を全く理解できない				
到達目標 B	ネットワーク/セキュリティに関する基礎知識を説明することができる	ネットワーク/セキュリティに関する基礎知識を理解することができる	ネットワーク/セキュリティに関する基礎知識を概ね理解することができる	ネットワーク/セキュリティに関する基礎知識をあまり理解できない	ネットワーク/セキュリティに関する基礎知識を全く理解できない				
到達目標 C	会社関連に関する基礎知識を説明することができる	会社関連に関する基礎知識を理解することができる	会社関連に関する基礎知識を概ね理解することができる	会社関連に関する基礎知識をあまり理解できない	会社関連に関する基礎知識を全く理解できない				
到達目標 D	マネジメントに関する基礎知識を説明することができる	マネジメントに関する基礎知識を理解することができる	マネジメントに関する基礎知識を概ね理解することができる	マネジメントに関する基礎知識をあまり理解できない	マネジメントに関する基礎知識を全く理解できない				
到達目標 E	ITパスポートに合格できる	ITパスポートの点数が5割5分以上	ITパスポートの点数が5割以上	ITパスポートの点数が4割以上	ITパスポートの点数が4割未満				
<b>【教科書】</b> <p>「ITワールド」（インフォテックサーブ）／IT戦略とマネジメント（インフォテック・サーブ）</p>									
<b>【参考資料】</b> <p>ITパスポートの過去問題、授業内配布プリント等</p>									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> <p>試験・課題 50% 試験と課題を総合的に評価する  小テスト 30% 授業内容の理解度を確認するために実施する  平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する</p>									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		基本情報対策講座 1			年度	2025
英語表記		Basic Information Prep Course 1			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	基礎理論とアルゴリズム	基礎理論とアルゴリズム関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 基数、確率	基数、確率に関する知識を習得する	1	
			2 アルゴリズム	アルゴリズムに関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
2	コンピュータシステム	コンピュータシステム関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 システム構成	システム構成に関する知識を習得する	1	
			2 システム性能	システム性能に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
3	ハードウェア	ハードウェア関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 コンピュータ	コンピュータに関する知識を習得する	1	
			2 入出力装置	入出力装置に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
4	ソフトウェア	ソフトウェア関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 OS	OSに関する知識を習得する	1	
			2 ファイル管理	ファイル管理に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
5	データベース	データベース関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 正規化	正規化に関する知識を習得する	1	
			2 データベースの操作	データベースの操作に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
6	ネットワーク	ネットワーク関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 周辺機器、接続	周辺機器、接続に関する知識を習得する	1	
			2 通信プロトコル	通信プロトコルに関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
7	情報セキュリティ	情報セキュリティ関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 脅威への対策	脅威への対策に関する知識を習得する	1	
			2 暗号化	暗号化に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
8	企業活動	企業活動関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 企業活動	企業活動や経営管理に関する知識を習得する	1	
			2 会計財務	会計や財務に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
9	法務	法務関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 法律、ライセンス	法律、ライセンスに関する知識を習得する	1	
			2 企業規範	企業規範に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
10	経営戦略マネジメント	経営戦略マネジメント関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 経営分析手法	経営分析手法に関する知識を習得する	1	
			2 経営管理システム	経営管理システムに関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
11	技術戦略マネジメント	技術戦略マネジメント関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 技術開発戦略	技術開発戦略に関する知識を習得する	1	
			2 システムの特徴	技術開発戦略に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
12	システム戦略	システム戦略関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 業務効率化	業務効率化に関する知識を習得する	1	
			2 技術動向	技術動向に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
13	開発技術	開発技術関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 開発プロセス	開発プロセスに関する知識を習得する	1	
			2 開発手法	開発手法に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
14	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメント関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 意義、目的	意義、目的に関する知識を習得する	1	
			2 基本プロセス	基本プロセスに関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
15	サービスマネジメントとシステム監査	サービスマネジメントとシステム監査関連の知識を習得し、過去問題を理解する	1 意義、目的	意義、目的に関する知識を習得する	1	
			2 監査	監査に関する知識を習得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等